

< 校長あいさつ >

平成30年度当初人事異動により、前任の岩崎 淳校長の後任として着任しました設楽博文（したら ひろふみ）と申します。私は、平成19年から21年まで、こちらで勤務いたしました。再び、本校に戻ることができたことを大変うれしく、幸運なことと思っています。

私は教員としては、南部地区の北本市がスタートで、次に鴻巣市、そして、東部地区の蓮田市へ異動となりました。地区が変わり、本当に誰も知らない土地で心細い中、部活動の育成会等、保護者や地域の方々に強く支えていただいたことが強く印象に残っています。

本校は、文武両道で、あいさつのできる学校です。本校の校訓「学・恕・夢」は、職員や生徒に浸透しており、中でも、思いやりの心・人を許す心である「恕」を大切にしています。

「学があっても、恕がなかったら、夢が落っこちてしまう。」とガイダンスで、職員が生徒に説明していました。

これから、私たち教職員は、生徒一人一人の思いや願いを受け止め、共に学び、思いあって、夢や希望を実現することができるよう、和となってベストを尽くします。それでも、学校だけでは、どうしても解決できない問題が多々あるのが実態です。今後も、保護者や地域の方々のご支援とご協力を仰ぎながら、前に進んでいきたいと思えます。

お力添えのほど、どうぞよろしくお願いいたします。